

初出場で初Vの大宮南高

「校長見返してやった！」

「人生の最高気温」
「校長を見返してやった！」。ふだん学校では目立たないという2年生5人が、金メダルを胸にしゃべり続けた。大宮南高(埼玉)は初出場でいきなり最優秀賞を射止めた。

同校は部員120人以上のサッカー部を筆頭に陸上部、ハンドボール部など運動部活動が盛んな。そんな中、漫画創作部は10人ほどのメンバーで、肩身の狭い思いをしてきた。

「そんな部活あったんだ」と言われることもしばしば。小原千加さんは「運動部に勝てるわけないってあきらめてました」。

ところが、まんが甲子園本選出場が決まり、闘志に火が付いた。運動部でも全国大会に進むことは珍しく、「入賞すれば見返せるかもしれない」。終業式で校長が「まんが甲子園で山口県に行くぞうです」と間違った激励をしたことも、5人を発奮させた。

そのかいもあって決勝のテーマ「拡大解釈」は自信があった。妊婦やつえをついたお年寄りのマークを「拡大解釈」し、太った子どもが優先席に座ってしまう様子を描いた。子どものかわいい勘違いで笑いを誘いながら、優先席に堂々と座る人々への風刺も効かせた。

最優秀賞に歓喜の5人。「『漫画創作部に入りたい』という生徒で入試倍率が上がるんじゃないですか」と言っているアハハ。「これで部室ももらえるかも」と言っているキャハハ。笑いが止まらないといった様子で、最後に付け加えた。「校長先生に自慢してやる」

そのかいもあって決勝のテーマ「拡大解釈」は自信があった。妊婦やつえをついたお年寄りのマークを「拡大解釈」し、太った子どもが優先席に座ってしまう様子を描いた。子どものかわいい勘違いで笑いを誘いながら、優先席に堂々と座る人々への風刺も効かせた。

最優秀賞に歓喜の5人。「『漫画創作部に入りたい』という生徒で入試倍率が上がるんじゃないですか」と言っているアハハ。「これで部室ももらえるかも」と言っているキャハハ。笑いが止まらないといった様子で、最後に付け加えた。「校長先生に自慢してやる」



「新学期はメダルを付けて登校する!」と大喜びする大宮南高のメンバー。石丸静香撮影

「校長先生に自慢してやる」

「校長先生に自慢してやる」

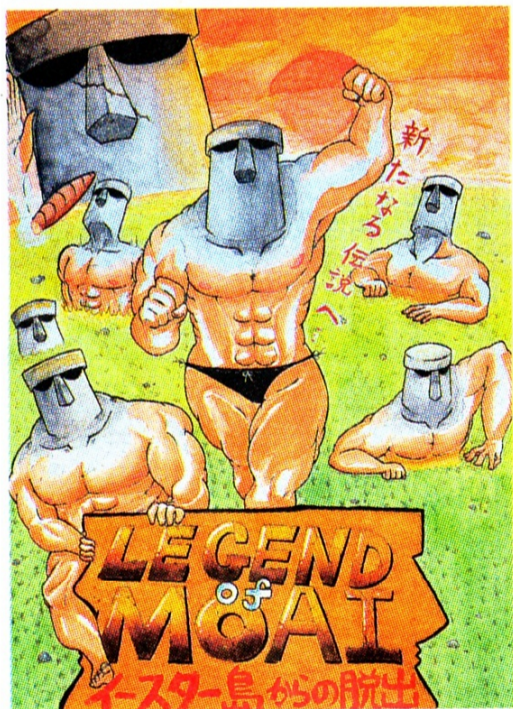
「校長先生に自慢してやる」

「校長先生に自慢してやる」

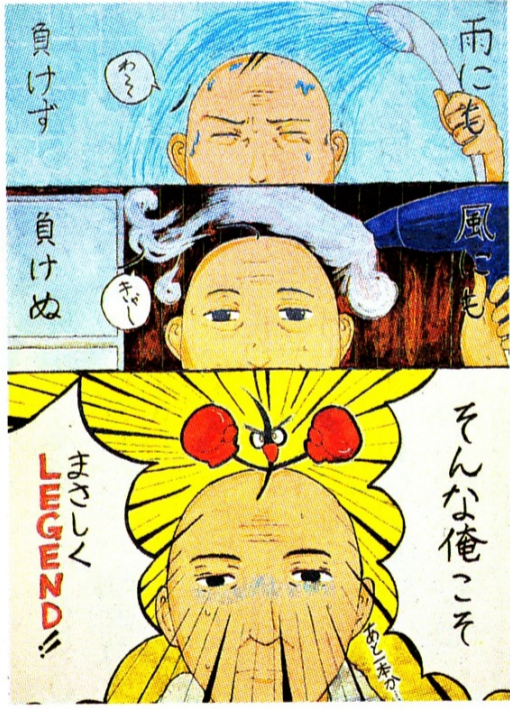
「校長先生に自慢してやる」

大会2日間で参加30校が完成させた作品は計65点。どれもペン児の知力と体力の結晶で、入賞校以外の作品にも目を見張るものがある。

「現場取材した社会部取材班が、選に漏れた学校の中から優秀作品を勝手に選びました。名付けて「君たちも輝いていたよ賞」。賞状も副賞の賞金もないのは、ごめんね。」



【豊明高(愛知)】なぜモアイ。なぜマッチョ。なぜ脱出。なぜなぜだらけのイースター。レジェンド



【札幌平岸高(北海道)】伝説の男。見たことあるある。表紙の独占インタビューも気になります。レジェンド



【土佐塾高】曲がる角には福来らず。残念? このリーゼントに出合えてラッキー? 拡大解釈

